

て明ふ己歳也

筑紫風異雄堂講中

三つ物

豊前小倉

娘やれ柳ふと晴く親ふき

茶屋

彦州

保れえくすも和ふふき

社々野ん清ふふ風吹く

春興

山の裾原くす原くす所原

里橋

雪や降ふれくすにまっ所

加松

暮入れけ遠くすのめくす

思仲

茶のむや半も只足程くす

野珠

梅さくや氷も解くすれく

和糸

まほにまほふくのあふ

女
お久

蝶くやまふにまふく又まふ

全
奇更

おゆりや母のあふくすふ

戸巻

ねつるくすまふくふやまのふ

南星

明きく何くくまふくまふのふ

宮廟

陽きや梅のあふくすあふ

百む

まふや梅のむくすくあふ

蝶花

まふにまふくす松のふ

戸巻

あふや梅くすあふのふ

不中

中々奥のふくあふくふ

ちくく

あふのふ